



12月号
平成30年11月30日
横浜市立東中田小学校
校長 天野 直美
TEL.802-0511 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

これまでの取組を見直します

校長 天野 直美

11月はたくさんの取組がありました。4年生参加の泉区児童音楽会、マーチング関東大会、全校遠足、6年生の市体育大会と球技大会、地域防災訓練、中田ふれあいコンサート、5年生の泉区球技大会、ランニングフェスタ。校長室で見守るだけの私でさえとても疲れしました。まして現場に立たれる先生方の健康状態や子どもたちに心のゆとりがなくなるのではないかと心配になりました。

東中田小学校の子どもたちと先生方はとても熱心で、一つ一つの取組を決しておろそかにせず、めあてをもって丁寧に最後までやり遂げます。その成果を子どもたちや先生方の表情から感じ取ることができた時、感動と共に感謝の気持ちと少しばかりの不安が湧き出てきました。

マーチングバンドは放課後や休日の練習を新たに設定して頑張っていました。こんなに練習して全国大会に出場できないのはかわいそうだと心配しましたが、全国大会出場が決まってほっとしました。全校遠足では上級生が下級生の荷物を持ってあげたり、やさしく励ましたりしながら、大池の子ども自然公園まで行き、レク等をして学校に戻りました。帰校してすぐ校庭で輪になってきちんと振り返りをしていました。思いやりと粘り強く取り組む心が育ったと思います。誰も倒れることなく帰ってこられてよかったと胸をなでおろしました。そして地域と共に開催した防災訓練。地域の方の避難が完了するまでじっと待つことができました。実際に発災したときに必要な態度です。そしてさらに防災に興味をもってくれた子どももいてうれしい気持ちでした。しかし、より子どもたちが主体的に関われる工夫をしないと、つらいだけになってしまうだろうと感じました。一人ひとりの子どもたちが持っている力を引き出すために多様な行事等の取組は大切です。これが東中田小学校の子どもたちが成長するための大事な機会であることは間違いありません。しかし取り組む内容が年々増加し、それを消化していくことで精いっぱいでは悪影響もでます。また、これらの取組は先生方の時間外勤務により支えられていることが大きいです。先生方は愚痴をこぼさず勤めてくださいますが、学校教育目標「自らがやく ともにかがやく」の実現にむけ、限りある時間と労力をもって継続的に取り組める活動を作っていかなければならないと思っています。

そこで東中田小学校の取組について、改善が必要と思われることやこれからの活動のあり方、実施時期等を見直していきたいと考え、教職員で話し合いを進めています。1月の学校説明会（紙面）でお知らせいたします。ぜひご覧いただき、ご意見等をいただけたら有難いです。